

広報

よしだ 12

2019 No.725

特集

この町で、ずっと。

千古の記憶を今に伝える――

能満寺の大ソテツ

Topics

町制施行70周年記念式典

式典に300人

先人に感謝し町制の節目祝う

令和元年度吉田町表彰

町の発展に尽力

功労者17人に表彰状など授与

第33回小山城まつり

多彩な催しで城下にぎわう

師走

C O N T E N T S

特集 この町で、ずっと。	03
Topics 1 町制施行70周年記念式典 式典に300人 先人に感謝し町制の節目祝う	12
Topics 2 令和元年度吉田町表彰 町の発展に尽力 功労者17人に表彰状など授与	13
Topics 3 第33回小山城まつり 多彩な催しで城下にぎわう	14
まちからのお知らせ	15
特集 千古の記憶を今に伝える—— 能満寺の大ソテツ	20
保健だより	22
まちのわだい	23
情報ボックス	26
としょかんだより	30
学校給食メニュー、人の動き ほか	31
かがやく笑顔 Happy Birthday (ハッピーバースデー)	32

今月はふるさとPR用の
はがき付!よし吉カレン
ゲームも付いてるよ☆

12

2019 No.725

この町で、ずっと。

100歳になってもなお、働き続ける菓子職人、竹内芳男さん。丁寧な仕事でモットー。今でも、週に2〜3回は調理場に立ち、昔ながらのまんじゅうなどを巧みな手仕事で仕上げています。

町内でおそらく一番長く働き続けている竹内芳男さんは、住吉にある菓子店「たけうち」の2代目。店の奥には甘い香りが漂う調理場が広がり、そこには白衣姿で腰に前掛けをきっちり巻き黙々と作業する芳男さんの姿があります。この日は葬式や法事などで使用するお供え団子を担当。上新粉に湯を混ぜた生地を12グラムずつぎって一つ一つ慣れた手つきでリズム良く丸めていきます。「本当は量らなくても分かるだけだね。ちよつとでも違くと、団子を積むときにバランスが悪くなっちゃうだよ」。長年の経験で培った勘と職人技が光ります。

大正8年4月にこの町で生まれ、この町で育った芳男さんは、尋常高等小学校を15歳で卒業すると、すぐに島田の老舗菓子店で修行を始めたそう。戦争中は旧清水市内（現在の静岡市清水区）の鉄工場に働いていましたが、終戦と同時にこの町に戻ってきました。昔は家業を継ぐことが当たり前の時代。父、半蔵さんの背中を追いかけて、菓子職人としての技術を磨いてきました。

創業100年を超える「たけうち」初代竹内半蔵さんが開業した当時の店構え



創業には補助金を活用して!

町内に事業所拠点を置き、新たに創業・起業をする個人や事業主に対して初期経費の一部を補助しています。

補助条件

- ①町内に住所を有する個人や事業所(申請日において20歳以上)
- ②創業予定または創業日から1年以内
- ③町税など滞納がないこと
- ④補助金交付後、1年以上事業を継続することなど

対象

設備費、店舗など借入費、書類作成経費、原材料費、広報費など

補助額

対象経費の1/2以内で上限50万円
※町の予算に限りがあるため、補助金を交付できない場合があります。

産業課商工観光水産部門 ☎33-2122

地元へ貢献できる商売がしたい

趣味や特技を生かしたい

子育てしながら起業したい

吉田町で創業しませんか?

あなたの創業をサポートします

町と創業支援機関が連携する「吉田町創業支援ネットワーク」では、産業課にワンストップ窓口を設け、創業希望者の相談内容に応じて吉田町商工会、島田掛川信用金庫、日本政策金融公庫静岡支店が連携を図りながら課題の解決や支援に取り組んでいます。町立図書館には創業支援コーナーを設け、ビジネス支援サービスを提供。さらに、NPO法人しずかちゃん(県営吉田公園)や吉田町まちづくり公社の協力を得ながら、町全体で創業相談から実現までをきめ細やかにサポートします。

☎吉田町創業支援ネットワーク(産業課内)
☎33-2122

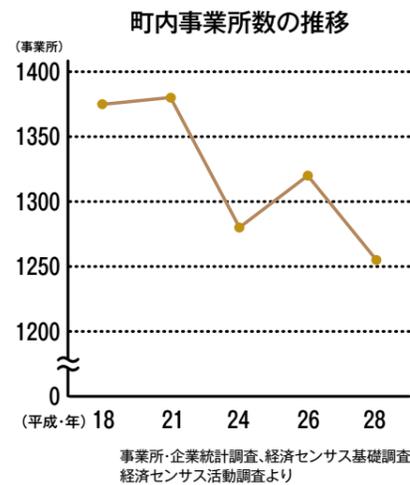
企業サポートセンター「よしサポ」

地域産業の活性化を目指し、産業振興を支援するための企業サポートセンターがオープンしました。月1回の相談日には、専門相談員によるサポートを無料で受けることができます。

1月・2月の相談日は――

1月16日(木)・2月7日(金) ※相談は毎月1回
①9:30~②11:00~③13:30~④15:00~
相談はそれぞれ1時間。予約はFAX(23-3000)で。申込書は公社ホームページからダウンロードできます。

☎吉田町まちづくり公社 ☎33-2700



町内にはさまざまな職業があり、その働き方もそれぞれです。人口減少・少子高齢化、超情報化社会の到来、グローバル化の進展など世の中が目まぐるしく変化の中で、事業所の数はほとんど減少しています。

なぜ働くのか、何のために働くのか――。ふと、考えることはありませんか。「生活やお金のため」「人の役に立ちたい」「自分のスキルを生かしたい」「育った地域を盛り上げたい」。働く理由は人それぞれです。しかし、今は仕事や未来が自由に選べる時代。自分らしい働き方を見つけ、生き生きと働く人が増えれば、この町はもっと元気に盛り上がるはずですよ。

もっしょ。



まんじゅうの皮で白あんと蜜漬けの金柑を包む静雄さん

細かい作業が好きな芳男さんは、あめ玉作りが一番得意。「今はもう作ってないだよ」と少しさみしそうですが、「昔はおこしやあめ玉など干菓子が多かったけど、時代の流れとともに売れるものも変えてかにかあならんでね」と商売人としての顔ものぞかせます。「今まで一生懸命、真剣にずっとお菓子を作ってきた。田舎まじゅうやみそまんじゅうは今でも人気。これから先も残してもらえりゃあね」と3代目、4代目に期待を寄せます。

昭和45年には洋菓子も取り入れ――

3代目の静雄さんは和洋菓子店で修行を積み、22歳で「たけうち」に。昔ながらの味を大事にしなが、地域に根付いた町の銘菓をとネーミングにもこだわり、試行錯誤を繰り返してきました。お客さんのニーズに合わせ、生クリームを使ったケーキや長崎カステラなどを早くから導入。始めた当時は洋菓子が珍しく、すごい人気だったと話します。

「お土産でもらっておいしかったからと遠くから買いに来てくれるお客さんいたり、自分が作ったものが売って切れたりするのが何よりの喜び」。先代から受け継いだ味を守りつつ、まだまだ新しい味も追い求めていきます。

「たけうちファン」を大事に――

26歳で静雄さんの次女と結婚した矢嶋俊作さんは、「古くから続いている店だから、なくなるのはさみしい」と芳男さんが話しているのを聞き、34歳で脱サラ。店を継ぐことを決意したそうです。前の仕事

昨年12月に実家の一部屋を改装し、町の補助金を使ってオープンしました。20年前に実家の農家を手伝えることになり、何かやりたいなあとずっと考えていたので。うちで採れた旬の野菜をおいしく食べてほしいというのはもちろん、お年寄りや子どもたちが気軽に立ち寄れる居場所になればいいと思っています。メニューはその日採れた野菜で考え、今は白菜、ブロッコリー、カリフラワーなど冬場は寒いので煮込みが中心。カウンター5席だけのお店なので皆さんとお話するのが楽しいですね。せつかくいい町だから通過点にたたくなくて、まちの駅やシェアスペースなどがあつたら若い人が集まれるかなあと、この町に立ち寄ってもらえるようなことも考えていきたいと思っています。

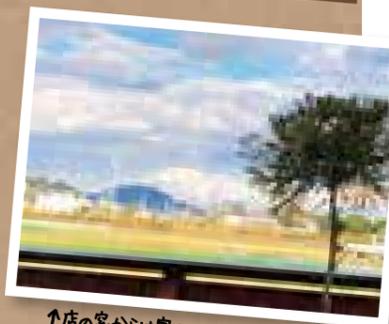
しずかみちこ 鳴谷美智子さん



農家カフェそらべじ



1実家の一部屋を改装したカフェは手書きの看板が目印 2カウンター席のみでゆったりとした時間が流れる 3店内は茶色を基調とした温かな雰囲気 4ときどき開催する青空マーケットにも並ぶ手作りポーチなども販売 5カフェ入口の無人販売では、毎日採れた新鮮な野菜がずらり



↑店の窓からは富士山がキレイに見える日も



は出張が多く忙しい日々。子どもたちもいて、何かあったとき、すぐに帰ってこられるよう近くで働くのもいいかなと町内に家も建てました。

菓子作りを始めてもうすぐ7年。「毎日新しい発見があって面白い」と芳男さん、静雄さんの仕事ぶりを見ながら前向きに取り組んでいます。「うちの店は地元で愛されるお菓子屋さん。歴史があるからプレッシャーは大きいけど、味が落ちたと言われないよう『たけうちファン』を満足させたい。何気ない家族のだんらんのうちのお菓子があつたらうれしい」とお客さんへの気持ちがあふれています。



材料を型に押し固め、らくがんを仕上げた静雄さん



PARENT'S VOICE

子どものために参加したんですが、めったに体験できないことだから自分も溶接をやらせてもらいました。難しかったですね。その職業に就かないとできないことができて貴重な体験だなと思います。子どもにはいろんなことを経験して、自分のなりたい仕事に就いてほしいです。仕事はコロナ変えられないので、働く前にこういうイベントでいろんな職業について知ることができるのがいいですね。



各務崇裕さん(藤枝市)



実際にいろいろ体験ができると、目で見るだけではわからないことが分かるのがいいなと思います。全然興味がなくても、やってみたら興味が湧いてくることもあるし。最近はサラリーマン家庭が多くて、親の仕事を見たり手伝ったりするチャンスが少ないと思うので、こういう経験をさせてもらうのはすごくいいですね。町全体で職業体験のテーマパークをやってくれているって感じ。子どもたちが本当に楽しそうで私もうれしいです。将来はそれぞれ自分たちのやりたいことをやってほしいですね。



八木五美さん(川尻)



伝一DEN 働くってカッコいいを伝えたい

時代が変わっても、働く人の真剣な姿に心動かされる瞬間は変わらない。この日1日、町は職業体験型テーマパークに。子どもたちの笑顔が輝きます。

自分たちの仕事を地域のの人に知ってもらい、技や伝統を子どもたちに伝えようと伝実行委員会(本橋真也実行委員長)は7月27日、職業体験型のイベント「伝一DEN」を開催しました。今年で6回目。町内の鉄工場や建設会社、バス会社、信用金庫、エステサロン、消防署など21事業所が参加し、子どもたちはそれぞれの事業所で作業やオリジナルグッズ作りなどを体験しました。伝統や技術、仕事の魅力を伝えたいという思いからイベント名は「伝一DEN」。当日は心配された台風も過ぎ、午後には太陽も顔をのぞかせるような天気の中、子どもたちは無料バスを利用したり歩いたりしながら事前に決めていた事業所を巡りました。普段見ることができない工場や店の内部を見学し、ものづくりや接客などの仕事も体験。さまざまな職業や一生懸命働く大人たちに触れ、キラキラと笑顔を輝かせていました。

CHILDREN'S VOICE

お化粧してもらってリボンも作ったのが楽しかった☆

将来はものをつくる人になりたい!!

大好きなものづくりがいろいろ体験できて面白かった。溶接が特に面白かった。働いている人は慣れた手つきでやっていてスゴい!!

いろいろな仕事があるんだな~

いろいろ見て将来こういうことやってみたいと思ったの

みんな楽しんで働いているなと思う

大好きなお化粧の初めてしてもらってうれしい♡

ジョウさんの体験がとってもいいな~

お金を数えたり車のタイヤを交換したりいろいろできてすごく楽しかった。来年も絶対参加したい!!

すごい火花が散って怖かったけど、意外と大丈夫だった。自分で溶接したペン立てを大事にした!!

一億円は重かった!

来年も挑戦したい!

お金を数えるのは難しかったけどうまくなれたらカッコいいな

おもしろい☆ 大森由莉杏ちゃん (相良子ども園年少)

ちあきり 千秋光くん (自彊小4年)

なかむらなかた 中村奏さん (自彊小3年)

すずきあゆみ 鈴木凜花さん (自彊小3年)

さきさきあゆみ 佐々木彩夢さん (自彊小3年)

すぎもとあなび 杉本花姫ちゃん (ひばり幼稚園年中)

やぎゆきの 八木雪乃さん・涼音さん・将平くん (中央小5年・1年・3年)

かがみゆうせい 各務結惺くん (高洲南小3年)

おおいしゆあ 大石結和ちゃん (勝間田保育園年長)

おおいしひな 大石陽南さん (勝間田小2年)

きこし。

働くことへの考え方や働き方は時代や社会の変化とともに変わる一方で、働く人の姿に心動かされる瞬間は変わらない。子どもたちが「伝」を通して地域にある仕事と出会う、働く人の姿に目を輝かせる。その輝きで働く人がちょっとだけ胸を張れる。そんな「働くってカッコいい」を伝えていくことで、みんなが胸を張って生き生きと働き、楽しめる地域をつくりたい。

今年で6回目の開催を終えた「伝」をけん引する4人の実行委員に地域や子どもたちへの思いを聞きました。

最初は、それぞれの会社が地域への感謝祭のような形でイベントをやっていました。「せっかくだからやるなら一緒にやろう、もっと地元の人に知ってもらおう」と静岡木工さんと一緒にやり始めたのがきっかけです。その翌年に「吉田町にはこんないろいろな仕事があってこんな風にものがくりがされているんだ」「子どもたちに自分たちの仕事、技術、伝統、考え方を伝えよう」と

仕事、技術、伝統、考え方を子どもたちに伝えたい

「いつか子どもたちが地元の会社で働きたくなるぐらい魅力を伝えられたらいいね」という思いが最初からありました。昨年からは積極的に近隣市町にPRし、町外にも町内企業の魅力を発信することで、将来は吉田で働いてくれればいいなというのと、イベントに参加してもらうことで町がにぎわい、地域の活性化につながればいいなと思っています。

子どもたちに伝える目的の一つには「いつか子どもたちが地元の会社で働きたくなるぐらい魅力を伝えられたらいいね」という思いが最初からありました。昨年からは積極的に近隣市町にPRし、町外にも町内企業の魅力を発信することで、将来は吉田で働いてくれればいいなというのと、イベントに参加してもらうことで町がにぎわい、地域の活性化につながればいいなと思っています。

伝を通して、働く人が地域とつながる

実行委員会を組織し、イメージとしては町全体が「仕事体験のテーマパーク」になればという思いで立ち上げた、これが「伝」の本当のスタートですね。

2014年に1回目は5社でスタート。やってみると、社員から「自分たちの仕事を伝えようとするので気付くことがあり、教えることで考え、自分たちも学ぶことがある」という意見がたくさんありました。参加者からは「あの会社には○○のお父さんが、ここには○○のお母さんがいるから何かあったら行けばいいね」というような感想をもらい、イベントを通して会社や働く人が開かれて地域とつながり、身近に感じてもらうんだと気付かされました。

「伝」の開催にあたっては何度も振り返り、方向性を確認し合っています。今回を前に、子どもたちに伝えることで自分たちも気付く、それって一体何だろう——と改めて考え、「働くってカッコいいことしてるんだ」と気付いたんです。働いている姿を見て、子どもたちに「おー」とか「すごい」と言われたらうれしいです。

「伝」の開催にあたっては何度も振り返り、方向性を確認し合っています。今回を前に、子どもたちに伝えることで自分たちも気付く、それって一体何だろう——と改めて考え、「働くってカッコいいことしてるんだ」と気付いたんです。働いている姿を見て、子どもたちに「おー」とか「すごい」と言われたらうれしいです。



▲伝実行委員会メンバーのロゴマークも新しく、今年はそのTシャツを新調



Kazuyuki Sugimoto
杉本かつ行さん
(有)静岡木工

最初は感謝祭と地域の人を知ってもらいたいという思いでした。うちの木工商品を体験してもらうことで、従業員が地元の子もたちと直接やりとりすることがなんだか特別な感じがして、それをもっと広げたいと思っていました。子どもたちと触れ合う中で、最初の思いとは少し変わってきましたね。うちは何の会社かわかりにくいので、伝を通して知ってもらえることはうれしいです。イベントが大きくなり、業務の中で準備するのは大変だけど、当日は従業員が生き生きとしていて、普段交流がなかったり、いざこざがあったりしても、みんなで一つのことを成し遂げることで会社も従業員も変わってきていると感じています。一番は子どもたちが楽しそうにしていることですね。神棚の仕事なので、昔ながら続く文化にも興味を持ってもらえるよう、今後もうちらしい企画をしていければと思っています。



Masanori Miwa
三輪雅則さん
(株)マルイチ

会社が良くなって地域も良くなればそれが一番いいかなと思っています。伝を通じて社員みんなが大人として子どもたちにどう見られているかわかったり、子どもたちを見て自分たちの仕事に誇りを持てたりすることがいいですね。それで子どもたちがこういう仕事っていいな、カッコいいなと思ってもらえればうれしいです。伝が終わった後、社員同士でいろんなことを共有できるのもいいのかなと思っています。自分たちのありのままの仕事を見てもらうとうと働いている横で、子どもたちが本当に楽しそうな顔をしてるんですよ。物を作る鉄工場の仕事は楽しく、やりがいのある仕事だと、10人いたらそのうち1人でも伝わればいいかな。ユーザーになりたいとかサッカー選手になりたいという中に「将来の夢は鉄工場働くこと」という子どもが1人でも2人でも出てきてくれるとうれしいですね。



Yo Tanaka
田中洋さん
美容室 SLOW

まずは自分の店、自分の仕事、美容師の仕事を伝えたいと思って伝に参加しました。1回目から実行委員をやらせてもらうことで参加事業所のみなさんとつながり、みなさんの情熱に動かされ、たくさんのお話を勉強させてもらっています。子どもたちに「今年は何をやるの?」って毎年楽しみにしてもらっているのもうれしいですね。子どもたちにはいろんなものを見てほしいし、興味があるものばかりじゃなくいろんなことを体験することで、それがみんなの将来につながればいいなと思っています。美容師はどこでもやれるけど、僕は生まれ育ったこの町で仕事している意味はあると思っています、人と人とのつながりがいろんな意味で自分を豊かにしてくれるのかなと。これからたくさん外に出て、いろんなものを見て経験値を上げて、その時期はわからなくても、いつか地元に戻元してくれればうれしいですね。

ありのままの「伝」 働くってカッコいい

なくて普段やっていることがカッコいいんだということが気がつければいいかなと。そのまま、ありのままの「伝」。それが一番カッコいいんだってことに。今年21社が参加

単なるイベントではなく、ありのままを体験してもらえようというシフトして子どもたちを迎えました。今の子どもたちは、昔より早い段階で将来のことや働くことについて意識している気がします。選択肢もいっぱい、情報量も多い、働き方はさまざま。お金を稼ぐことだけが仕事じゃなく、自分たちの仕事についてちゃんと伝えていくことが「伝」の役割の一つかなと思っています。「毎日の繰り返しがいつの間にかプロフェッショナルになっていく」。これに気付くことで、みんなが誇りを持って生き生きと働くことができ、会社が元気になって、そして、町が元気になるって信じています。子どもたちがいつか帰ってきて、この町で働きたいと思ってくれることを願って。

この町で、いつかきっと。



Shinya Motohashi

伝実行委員長
本橋真也さん
本橋テープ(株)

令和元年度吉田町表彰
町の発展に尽力
功労者17人に
表彰状など授与

with gratitude

町の発展や教育振興、社会福祉などに尽力した人をたたえる吉田町表彰授与式が11月7日、役場町民ホールで行われました。授与式には町議会議員や自治会役員など関係者ら約70人が出席。田村町長は、地方自治や教育振興など各分野で功績のあった受賞者17人に表彰状や記念品を贈り、「長年にわたり町の発展にご尽力を賜り、その献身的なご努力と不断のご労苦に対しまして深く敬意を表しますとともに心から感謝申し上げます」と式辞を述べました。表彰状、感謝状を受賞した皆さんは次の通りです（敬称略）。

表彰状受賞者



地方自治
大塚 邦子（川尻）
町議会議員20年



地方自治
坂本 道明（大幡）
北区自治会役員7年
うち自治会連合会会長1年、
北区自治会長4年など



教育振興
久保田さな江（川尻）
町教育委員12年



スポーツ
斉藤 涼馬（住吉）
第46回全日本中学校陸上競技
選手権大会・男子400mリレー
優勝（日本中学新記録）



スポーツ
田村 莉樹（住吉）
第46回全日本中学校陸上競技
選手権大会・男子400mリレー
優勝（日本中学新記録）



スポーツ
内屋 翔太（神戸）
第46回全日本中学校陸上競技
選手権大会・男子400mリレー
優勝（日本中学新記録）



スポーツ
大石 凌功（片岡）
第46回全日本中学校陸上競技
選手権大会・男子400mリレー
優勝（日本中学新記録）



社会福祉
故 山崎 豊（片岡）
民生委員児童委員14年
うち協議会会長2年1月



消防防災
和田 孝之（住吉）
町消防団員30年
うち団長3年



消防防災
大石 幸宏（川尻）
町消防団員26年
うち副団長3年



保健衛生
榎田 範子（牧之原市）
町ダンス健康づくり推進委員会
副委員長8年・推進会副会長5年

感謝状受賞者

地方自治功労

- ▷ 藤田和寿（片岡）
町議会議員11年6月
- ▷ 三輪正邦（住吉）
町議会議員8年

- ▷ 杉本幸正（住吉）
町議会議員8年
- ▷ 佐藤鈴雄（神戸）
北区副自治会長4年
北区第一町内会長2年

- ▷ 伊藤利勝（片岡）
町監査委員7年

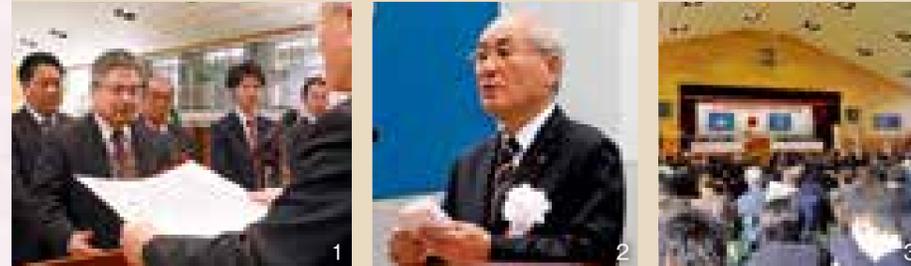
- 社会教育功労
- ▷ 田島逸雄（川尻）
町社会教育委員10年2月



町制施行70周年記念式典
式典に300人
先人に感謝し
町制の節目祝う

町制施行70周年記念式典が11月10日、吉田中体育館で開かれ、関係者や町内企業など約300人が出席しました。式典で田村町長は「昭和24年の町制施行から合併することなく単独で自治体運営をしてきた。その道のりは決して平坦ではなく先人たちの汗と涙の上に成り立っている」と70年を振り返り、「今後も町の発展のため全身全霊をかけなければならないと改めてその意を強くした。先人に感謝し、後人に夢を贈ることを誓う」とあいさつ。町内3小学校の代表児童がリードして町民憲章を唱和し、町と防災協定を結ぶ個人や団体に感謝状を贈呈。吉田中の代表生徒2人が町への思いなどを発表しました。

第2部では、静岡市消防音楽隊の吹奏楽演奏やCheese!!のダンスパフォーマンスが会場を盛り上げ、吉田町出身のピアニスト・大石啓さんの演奏が式典に花を添えました。

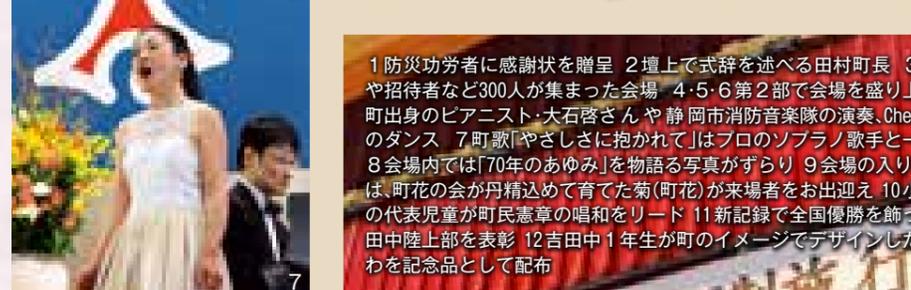


吉中の自慢の一つ「あいさつ」をすることで地域の絆を深め、明るい声やたくさんの笑顔であふれると思います。地域の方々とのあいさつを交わすと心が温かくなり、このような町のいいところを5年後、10年後もずっとつなげていきたいです。先輩たちから受け継いだバトンを次の世代にしっかりと渡せるように頑張りたいです。

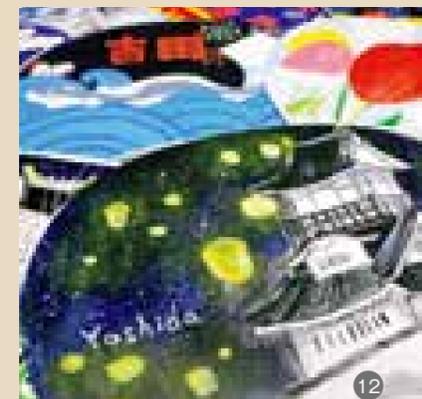
川村育穂さん
吉田中2年 / 生徒会長

10年後、プロサッカー選手として活躍したいと思っています。練習で清水まで通うため両親や祖父が毎日駅まで送迎してくれ、県外の試合でも応援に来てくれます。家族のサポートのおかげでサッカーに集中できます。友達や近所の人たちもいつも応援してくれています。みんなに恩返しするためにも日本を代表するプロサッカー選手になれるよう全力で頑張ります。

浅井寛大くん
吉田中3年 / エスパルスジュニアユース



1 防災功労者に感謝状を贈呈 2 壇上で式辞を述べる田村町長 3 来賓や招待者など300人が集まった会場 4・5・6 第2部で会場を盛り上げた、町出身のピアニスト・大石啓さんや静岡市消防音楽隊の演奏、Cheese!!のダンス 7 町歌「やさしさに抱かれて」はプロのソプラノ歌手と一緒に8 会場内では「70年のあゆみ」を物語る写真がずらり 9 会場の入り口では、町花の会が丹精込めて育てた菊（町花）が来場者をお出迎え 10 小学校の代表児童が町民憲章の唱和をリード 11 新記録で全国優勝を飾った吉田中陸上部を表彰 12 吉田中1年生が町のイメージでデザインしたうちわを記念品として配布



第33回小山城まつり 多彩な催しで 城下にぎわう

多彩な催しで秋の休日を楽しむ第33回小山城まつり（町観光協会主催）が11月3日、小山城前広場・能満寺山公園で開かれ、大勢の人でにぎわいました。会場では86店のテントが軒を連ねた物産展バザールやフリーマーケット、スタンプラリー、お楽しみ抽選会などのイベントがにぎやかに繰り広げられました。特設ステージでは、吉田中学校吹奏楽部の演奏や町オリジナルダンス、文化協会など20団体によるパフォーマンスが会場を華やかに盛り上げました。



いろんなお店があって、仲良しの友達とお揃いのものを買ったり会場を走り回ったりして、今日1日は楽しかったです。



しらすのまどぐち前では、特産品交流協定を結ぶ福岡県八女市の地酒と町特産のシラスが振る舞われ、人気を集めていました。八女の地酒は昼には完売するほど。

吉田のおいしドラズに八女市の地酒がよく合いますよ！



国民健康保険加入の皆さんへ 受けていますか？ 特定健診

町では、対象者に無料で特定健診を実施しています（予約不要）。地区ごとに実施する集団健診は12月が最終ですが、個別健診は3月まで受けることができます。

日時

12月18日(水)・19日(木)
(受付時間) 12:45～14:00

場所

保健センター

対象 40歳～75歳未満の国民健康保険

加入者

※75歳～79歳の後期高齢者には全員に受診券を郵送します。80歳以上で受診を希望する人には受診券を郵送しますので、連絡してください。

持ち物

受診券、国民健康保険被保険者証、問診票、尿

問い合わせ

町民課 国保部門
☎33-2103

社会保険料控除証明書を送付 国民年金保険料は控除の対象です

所得税や住民税の申告において国民年金保険料の全額が社会保険料控除の対象（1月1日～12月31日）になります。この控除を受けるためには、証明書の添付が義務付けられています。このため、平成31年1月1日～令和元年9月30日に国民年金保険料を納付した人には10～12月の見込額も含めた「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」が11月上旬に日本年金機構から送付されました。また10月1日～12月31日に今年初めて国民年

金保険料を納付した人については、来年2月上旬に送付されます。なお家族の国民年金保険料を納付した場合も本人の控除に加えることができますので、家族宛てに送られた控除証明書を添付し申告してください。

問い合わせ（祝日・年末年始を除く）

控除証明書専用ダイヤル
☎0570-0003-0004
IP電話など
☎03-6630-2525

年末年始休業期間

吉田町役場

12月28日(土)～1月4日(土)

※1月5日(日)は日曜開庁を実施します。

12月29日(日)は実施しません。

▷閉庁期間の出生・婚姻・死亡届など戸籍の届け出は、日直職員または警備員が受け付けます。役場東側通用口に入って左側の管理室に届け出をしてください。

▷死亡届による火葬許可証は8:15～17:00のみ交付することができます。

▷12月28日(土)～1月5日(日)は水道の開閉栓ができません。開閉栓を希望する場合は、12月27日(金)までに上下水道課（☎33-2127）へ連絡してください。

証明書コンビニ交付サービス

12月29日(日)～1月3日(金)

自動交付機

12月29日(日)～1月3日(金)

保健センター

12月28日(土)～1月5日(日)

中央公民館

12月28日(土)～1月4日(土)

総合体育館・体育センター・学習ホール

12月28日(土)～1月5日(日)

展望台小山城・郷土資料館・小山城売店

12月28日(土)～1月5日(日)

図書館

12月29日(日)～1月4日(土)

ちいさな理科館

12月29日(日)～1月4日(土)

中央児童館

12月28日(土)～1月6日(月)

子育て支援センター

12月29日(日)～1月3日(金)

町総合障害者自立支援施設「あつまリーナ」

12月29日(日)～1月3日(金)

町健康福祉センター「はあとふる」

12月28日(土)～1月3日(金)

清掃センター（☎24-0530）

12月28日(土)～1月3日(金)

リサイクルセンター（☎29-0425）

12月28日(土)～1月3日(金)

謝恩閣（火葬場）

12月28日(土)・1月1日(水)・3日(金)

（友引の日）

へ〜今度、給食展が開催されるんだ

給食展が開催されるんだ

給食の歴史が勉強できたり、今の給食が試食できたりするらしいの

レシピ集も貰えるんだ!

家で作れば、家族で給食気分を味わえるわね!

孫も連れて、行ってみよう!

吉田町内のイベント情報が届く「よしポケNEWS」ダウンロードしてみてね!

ダウンロードはこちらから...

App Store

Google Play

~認知症の人をみんなで支える地域づくり~

映画「ピアまちをつなぐもの」
在宅医療・介護連携講演会/
パネルディスカッション

12月24日 13:00~16:30 (12:30開場)

場所 学習ホール

入場料 無料 (定員250人・小学生以上)

「認知症になっても住み慣れた地域でよりよい日々を過ごすには」をテーマにした講演会、パネルディスカッションの後に映画を上映します。

問い合わせ 福祉課 高齢者福祉部門 電話33-2105

静岡県知事表彰受賞

静岡うなぎ漁業協同組合
代表理事組合長
日本養鰻漁業協同組合連合会
代表理事会長
(表彰受賞時は現職、11月22日退任)

白石嘉男さん(69歳・片岡)



平 成15年5月に、当時、丸椋吉田うなぎ漁協の組合長に就任し、養鰻業の発展と絶滅が危惧されるニホンウナギの適正な資源管理に尽力しました。県中西部4団体の合併や品質にこだわった加工事業の展開などに力を注いだ17年。「さまざまなことに関わらせてもらったが、業界の変化が目まぐるしかった」と振り返り、「18歳からずっと家業の養鰻業に携わり、うなぎは自分の人生そのもの」と目を細めます。「吉田のウナギは市場でも人気が高い。今後も町特産のウナギを守るためできることがあれば協力していきたい」

**経済産業大臣統計功績者表彰・県統計協会表彰
町の登録統計調査員が受賞**

県統計功労者表彰式が11月26日、しずぎんホールユーフォニア(静岡市)で開かれ、県内の統計調査員や事業所などが表彰されました。本町からは登録統計調査員として活躍する柳原友子さんと芳澤房子さんが経済産業大臣統計功績者表彰を、岩本幸子さんが県統計協会表彰を受賞しました。これらの賞は長年調査に従事し、その成績が優秀であって表彰に値すると認められた人に贈られるものです。柳原さん、芳澤さん、岩本さんは町の登録統計調査員として各種統計調査に従事し、調査の円滑な実施に尽力しています。

統計調査員を随時募集しています

調査員は調査票の配布や回収点検などを行います。登録を希望する場合は、企画課にある申請用紙(町のホームページからダウンロードもできます)に必要事項を記入して提出してください。

問い合わせ
企画課 企画調整部門
電話 33-2136



▲今回受賞した岩本さん(左)と柳原さん(右)

学校給食展を開催します

吉田榛原学校給食共同調理場では、全国学校給食週間(1月24日~30日)に合わせて「学校給食展」を開催します。内容は給食献立の展示や試食、調理施設・調理作業の見学、DVD放映、給食レシピ集配布などです。

日時 1月23日(木)・24日(金)
10:00~12:00

場所 吉田榛原学校給食共同調理場

内容 調理施設や調理作業の見学
DVDの放映・給食の試食
給食レシピ集の配布など

問合せ 吉田榛原学校給食共同調理場
電話32-1750



メニューは当日のお楽しみ♪

**寒い冬は水道管も凍ります
水道管にも早めの冬支度を**

寒い季節になり、気温が著しく低下すると、防寒の不完全な水道管は凍ったり破損したりすることがあります。特に屋外の露出配管などは凍結によって破損する場合がありますので、保温材などで水道管に早めの冬支度をしましょう。万が一、水道管が破損した場合、町指定の給水装置工事業者に修理を依頼してください。

**水道料金の支払い
忘れていませんか?**

町の水道事業は皆さんからいただく水道料金で運営されています。

必要な水を継続して供給するための維持管理費などは主に水道料金によって賄われていますので、納期限内に料金の支払いをお願いします。曜日や時間を気にすることなく支払いできるコンビニ納付や、安心して確実な口座振替もぜひ利用してください。なお納期限までに支払いがない場合は、やむをえず給水を停止することがあります。

問い合わせ
上下水道課
水道業務部門 電話33-2127
水道工務部門 電話33-2128

ちょっと待って!

迷ったら、おかしいと思ったら、とにかく相談

12月は消費者月間

こんな手口に注意して!

ハガキによる架空請求、ふるさと納税の偽サイトによる被害、国の行政機関が行う統計調査を装った「かたり調査」、仮想通貨に関するトラブル、スマホで錬金術などどうたって多額の金銭を支払わせる被害、マイナンバー制度に便乗した不正な勧誘や個人情報の取得、消費生活センターをかたる不審な電話やハガキなど、全国各地でさまざまな被害による相談が寄せられています。

年末の慌ただしい時期は特に心のゆとりがなくなり、トラブルに巻き込まれる危険も高まります。町の消費生活相談窓口では専門の相談員が消費生活に関する相談を受け付けています。おかしいな、困ったと思ったら、一人で悩まず気軽に相談してください。

相談日時 毎週月~金曜日(祝日除く) 9:00~16:00
(相談員による相談は火・金曜日のみ)

場所 役場6階 産業課内相談コーナー

電話 電話33-2122・FAX33-2162

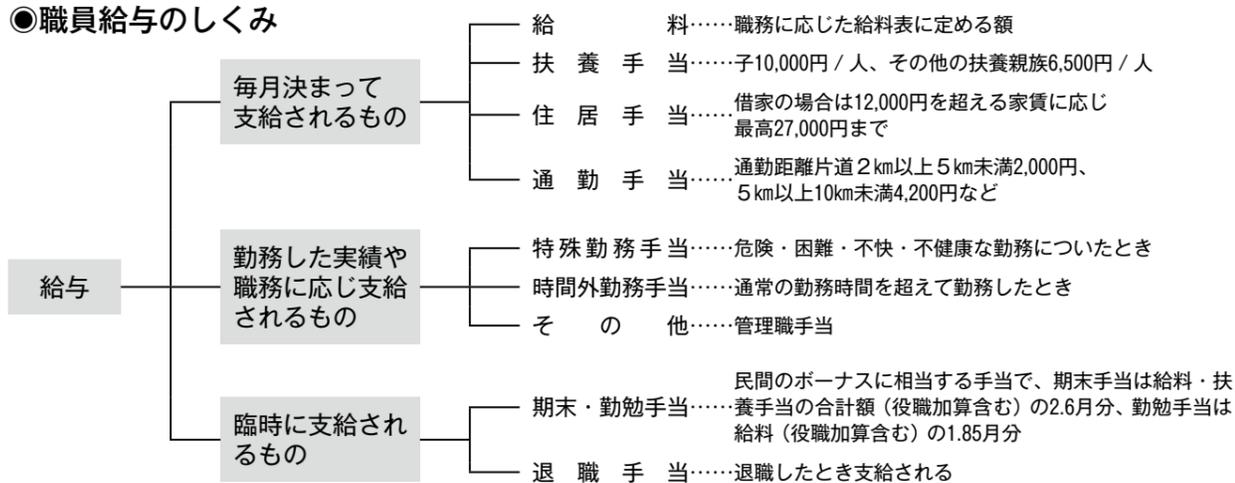
相談に来庁される場合は、事前に電話で予約してください。個室もありますので安心して相談できます。

消費生活相談員
おかふじあきら
岡藤 明さん
消費生活コンサルタント

相談内容の秘密は必ず守られ、外部に漏れることはありません。匿名でも相談は受け付けています。困ったら一人で悩まず相談してください。



●職員給与のしくみ



●職員の初任給

区分	初任給	採用2年後の標準月額	
一般行政職	大学卒	180,700円	192,400円
	短大卒	158,300円	168,700円
	高校卒	148,600円	157,000円

●平均給料月額と平均年齢

区分	平均年齢・年数・金額	
一般行政職	平均年齢	38.8歳
	平均経験年数	16.3年
	平均給料月額	293,100円

●一般行政職の経験年数別・学歴別平均給料月額

区分	平均給料月額 (平均経験年数)		
	5年以上 7年未満	10年以上 15年未満	20年以上 25年未満
大学卒	216,000円	266,400円	348,000円
短大卒	—	236,100円	337,700円
高校卒	—	221,700円	—

区分	平均給料月額 (平均経験年数)	
	30年以上 35年未満	35年以上
大学卒	404,300円	418,300円
短大卒	433,100円	404,700円
高校卒	405,600円	391,100円

●特別職などの報酬

区分	給料月額・報酬月額	
給料	町長	790,000円
	副町長	630,000円
	教育長	560,000円
報酬	議長	320,000円
	副議長	260,000円
	常任委員長	250,000円
	議会運営委員長	250,000円
	議員	240,000円

●管理職手当

区分	R1年度支給額(月額)
理事および参事の職	77,400円
課長および局長の職	72,700円
課長補佐、局長補佐、室長及び園長の職	47,300円

●特殊勤務手当

区分	手当額
伝染病防疫作業手当	1件1人 500円
犬猫等の死体処理作業手当	1件1人 300円
行旅病死取扱作業手当	病人1件 500円
	死亡1件 10,000円
保育業務手当	月額 1,500円
家畜伝染病防疫手当	日額 500円
有害薬品取扱手当	1回 500円

●期末・勤勉手当

区分	期別	期末手当	勤勉手当
一般職	6月期	1.3月分	0.925月分
	12月期	1.3月分	0.925月分
	計	2.60月分	1.85月分
町長 副町長 教育長	6月期	2.225月分	—
	12月期	2.225月分	—
	計	4.45月分	—
議会議員	6月期	1.675月分	—
	12月期	1.675月分	—
	計	3.35月分	—

●退職手当

支給率	自己都合退職	応募認定・定年退職
勤続20年	19.6695月分	24.586875月分
勤続30年	34.7355月分	40.80375月分
勤続35年	39.7575月分	47.709月分
最高限度額	47.709月分	47.709月分



問い合わせ
 総務課 人材育成部門
 ☎3312132

本町の職員数及び給与などについて町民の皆様が一層のご理解をいただくため、平成31年4月1日現在の概要をお知らせします。地方公務員の給与は、その職務と責任に応じ、社会情勢や民間企業に勤める人の給与の実態を考慮した人事院勧告に基づく国家公務員の給与に準じて、議会の議決を経て決められています。

●年齢別職員構成の状況 (単位：人)

区分	20歳未満	20歳～23歳	24歳～27歳	28歳～31歳	32歳～35歳	36歳～39歳	40歳～43歳	44歳～47歳	48歳～51歳	52歳～55歳	56歳～59歳	60歳以上	計
職員数	0	15	26	33	32	23	32	30	20	10	7	3	231
男性	0	6	10	16	17	15	17	17	10	5	2	2	117
女性	0	9	16	17	15	8	15	13	10	5	5	1	114

●部門別職員数の状況 (単位：人)

部門	担当課	関連分野・事務	職員数		
			令和元年度	H30年度	前年比
議会	議会事務局	議会	3	3	0
総務	総務課	秘書広報、行政、選挙 人材育成、入札、契約管理	17	17	0
	防災課	防災、地域安全	8	8	0
	企画課	総合計画、統計、静岡空港 財政、行財政改革、地域戦略	16	13	3
	町民課	戸籍等窓口	5	5	0
税務	会計課	会計出納	3	3	0
	税務課	住民税、固定資産税、収納	13	13	0
民生	町民課	国民年金	2	2	0
	こども未来課	児童福祉、保育園	63	58	5
衛生	福祉課	社会福祉、高齢者福祉	10	11	-1
	都市環境課	環境	3	3	0
農林水産	健康づくり課	健康づくり、母子保健	11	12	-1
	産業課	農業、水産、漁港	7	7	0
商工	産業課	商工、観光	3	3	0
	建設課	道路、河川、建築、土地利用	17	19	-2
土木	都市環境課	都市計画、区画整理	—	—	—
	学校教育課	学校教育	28	26	2
教育	生涯学習課	社会教育、図書館	—	—	—
	上下水道課	水道事業	8	8	0
水道	上下水道課	下水道事業	5	5	0
	町民課	国民健康保険事業	4	4	0
その他	福祉課	介護保険事業	5	4	1
	合計		231	224	7

町の職員数と給与などを公表します

大蛇とソテツ

今からおよそ1000年以上前、平安時代の中頃に陰陽師として有名な安倍晴明という人がいました。

はじめは京都に住んでいましたが、後に諸国探訪の旅に出ました。そして吉田町を訪れ、この辺りの地図を作成するため、1年くらい能満寺山門の西側、竹やぶのところに庵を作って滞在したといわれています。

ある日、大井川を流れてきた大蛇の死骸を見つけ、人に危害を及ぼさないよう精を封じ込めて葬り、その上にソテツを一株植えたところ大蛇の姿のように大きく成長したということです。

——ふるさとの民話23番(町教育委員会)

泣いたソテツ

徳川家康が駿府城にいた頃の話。ある年、家康は能満寺へ立ち寄りました。そして庭のソテツの見事な様子に感心し、駿府城に植えたいと考え住職にその意を伝えました。突然のことで、しかも寺宝とも言えるソテツなので困りましたが、相手が家康なので断ることもできず、住職は早速お届けすると答えました。

何しろ大きなソテツなので運ぶのも大変でしたが、大勢の人の手で住吉の浜まで運び、船に乗せて清水港へ陸揚げ。ようやく駿府城に移すことができました。御殿の前庭へソテツを植えさせ「見事なものじゃ」と満足の様子。それから数日後の深夜のこと。家康は庭の方で悲しそうに泣くような声に目が覚めました。次の日も、その次の日も同じような声に悩まされました。このことが城中のうわさになり、皆が怖がるようになりました。耳をすませて聞くと、ソテツが「いのー、いのー」と泣いている。家康がある学者に相談すると、「いのー」は「帰りたい」ということではないかと。それを聞いた家康はソテツを哀れに思い、能満寺へ帰すことにしました。帰ったソテツは、その後、泣くようなこともなく大きく成長したということです。

——ふるさとの民話24番(町教育委員会)

能満寺のソテツは大正13年に国の指定を受けた天然記念物。大阪府堺市の妙国寺、静岡市清水の竜華寺のソテツとともに日本三大ソテツといわれ、主幹の太さと枝数で他を圧倒している。樹齢は1000年以上といわれ、能満寺創設より200年以上古い



能満寺の大ソテツ

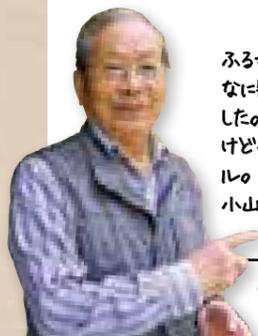
千古の記憶を今に伝える



町文化財保護審議会会長
松澤 敏一郎さん(川尻)

文化財とは歴史的、文化的に価値が高く、地域の誇りであり、私たちの心を豊かにしてくれるものです。町内にある文化財は町指定25件、国1件、県3件。大ソテツは町唯一の国指定で、古く大正13年に指定を受けています。今回、健康状態が良好と診断を受け、とても安心しました。

能満寺のソテツは町のシンボル



ふるさとの民話を掘り起こし、みんなに知ってもらおうと文化祭に出ました。描くにあたっていろいろ調べたけど、日本三大ソテツは町のシンボル。改めてその価値を感じました。小山城ともいってずっと長生きしてほしいと思います。

吉永満榮さん(大橋)



能満寺住職
富賀見昭宣さん(片岡)

私が能満寺に赴任してきたのが昭和50年。初めてこのソテツを見た時、「大きなあ」と声が出てしまいました。樹齢1000年以上といわれ、とても貴重なもの。このソテツとともに約44年。長寿のシンボルとして、これからもずっと守り続けていかなければならないと思っています。

ソテツといえば戦争——

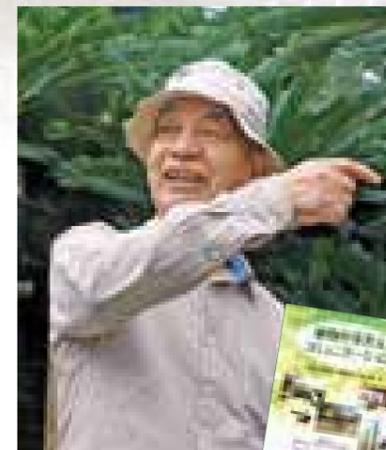
戦時中、空襲で小学校が狙われると能満寺に避難していたことがあったんです。お寺では勉強もしないでソテツを見たり木に登ったりしてね。敵機来襲って情報が入ると、目と耳を押さえて地面に伏せて。子ども心に恐ろしく楽しい思い出。能満寺のソテツを見ると戦争のことがよみがえります。原形をとどめて、いつまでもふるさとのシンボルでいてほしいですね。

谷内幸子さん(住吉)

ソテツの価値と魅力を知ってもらおうと、同日、町教育委員会が企画した研修会には町内外から約40人が参加。松浦さんが講師を務め、ソテツの特徴や学術的価値、能満寺のソテツにまつわる民話などについて紹介しました。

田町出身の樹木医、松浦邦昭さんが10月14日に帰郷し、国指定の天然記念物「能満寺のソテツ」の健康状態について診断しました。樹木医による診断は初めて。能満寺の境内に植えられているソテツは樹齢1000年以上といわれ、高さ約6m、枝数は約90本、根回りは6・99mにも及ぶ日本三大ソテツの一つ。松浦さんはソテツの支柱に番号を付けて一本ずつ樹高を測定し、状態を確認。「葉や幹などを見る限り健康な状態。今後もソテツの健康を維持し、多くの人に関心を持って接してほしい」と話していました。

樹木医が初めて健康診断 状態は良好



PROFILE

松浦邦昭

(まつうら・くにあき) 吉田町片岡出身

東京農工大学大学院農学研究科修士課程修了後、農林省林業試験場、現在の国立研究開発法人森林研究・整備機構森林総合研究所に入所。退職後は、樹木医として樹木の保全活動に取り組んでいる



まちのわだい



▲レタスの苗を1本ずつ丁寧に植え付けるわかば保育園の園児たち

町 レタスの植え付け体験 特産のレタスに親しみ、おいしく食べて

わかば保育園の年長児37人と自彊小3年生84人が11月1日、石間仁さん(神戸)所有の畑でレタスの植え付けを体験しました。このイベントは町特産のレタスに親しみ、レタスを好きになってもらおうとJAハイナン神戸支店が毎年開催しているもので、子どもたちは石間さんに教わりながらビニールをかけた土に穴をあけ、5芽ほどに育ったレタスの苗の根がしっかり隠れるように埋めると、「おいしくなあれ」と言いながらそっと土をかけていました。このレタスは来年1月下旬から2月上旬に収穫される予定で、小学生は鎌を使って収穫も体験します。

作 北区文化展 作品展示やステージイベントなどにぎやかに

北区文化展が11月9日、10日の両日、北区自彊館で開かれ、大勢の来場者でにぎわいました。会場には、地元住民から寄せられた写真や書道、手芸、山野草のほか、子どもたちのかわいい作品など約600点がずらり。ステージでは、地元住民などによる歌やマジックショー、モダンバレエ、傘踊りといった多彩なプログラムが文化展を盛り上げ、パルーンアート、似顔絵や書のプレゼントが人気を集めていました。中村道雄自治会長は「文化展は年に1度、老若男女区民全員が参加できる大事なイベント。交流の場として皆さんが楽しめるよう続けていきたい」と話していました。



▲自彊館で教室を開くモダンバレエスタジオの生徒がかわいいダンスを披露

交 川尻高島橋開通式 交通利便性向上へ関係者ら開通祝う

企業活動維持支援事業を進める川尻高島地区で高島橋が完成し、11月1日に現地で開通式が開かれました。関係者など21人が出席し、テープカットや渡り初めなどで開通を祝いました。式典では、田村町長が「北オアシスパーク周辺には商業施設の拠点ができた。大井川沿いは製造業の拠点、この橋の開通で吉田インターからの利便性が高まり、地域がさらに活性化していくことを期待している」とあいさつ。高島橋は長さ17・3kmで幅9m。東名吉田ICから南東約3kmに位置する大幡川に架かり、開通によって地区内のアクセスなど交通の利便性向上が期待されます。



▲テープカットで高島橋の開通を祝う町関係者や地元住民

認 高齢者見守りネットワーク連絡会 認知症への理解深め見守りを強化

高齢者見守りネットワーク連絡会が11月18日、役場町民ホールで開かれ、同会メンバー約40人が参加しました。はじめに田村町長が新たに賛同した事業所に協力事業所証を手渡し、協力をお願いしました。参加者は高齢者に異変があった場合の通報時留意点を確認した後、認知症が原因で徘徊する事案が増えていることから認知症サポーター養成講座を受講。徘徊をテーマにグループワークを行い、認知症の人の気持ちを考え、どんな対応ができるかなど意見を出し合いながら認知症への理解を深めました。【新規協力事業所】社会福祉法人敬愛福祉会よしだアスカの里/株杏林堂薬局



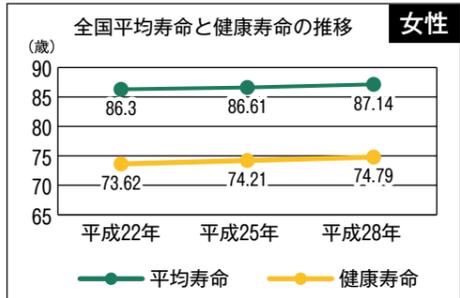
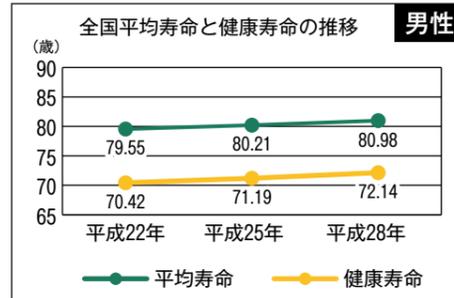
▲連絡会の最初に、田村町長から協力事業所証を受け取る新規協力事業者

だより

健康寿命ってなんだろっ？

長生きはとても喜ばしいことです。しかし、ただ長生きするのではなく、健康でいきいきとした生活を送りながら長生きしたいもの。そのためには健康寿命を延ばすことが大事だといわれています。

健康寿命とは、平均寿命から日常生活で介護を必要とする期間を差し引いた期間のこと。「健康上の問題で日常生活が制限されることなく生活できる期間(厚生労働省)」と定義されています。日本人の平均寿命は世界的にみても長いですが、健康寿命と平均寿命の差が約10年あり、つまり寝たきりなどで日常生活に制限がかかった期間が約10年あることを示しています。



(出典:第11回健康日本21推進専門委員会資料)

健康寿命を延ばすための食事とは――

健康づくり課(保健センター) 電話 3217000

静岡県の健康寿命

厚生労働省が公表した過去3回(平成22年、25年、28年)の健康寿命の平均値では、静岡県は男性72・15歳、女性75・43歳で男女とも全国2位で、トップクラスの健康長寿県であるといえます。

健康寿命を延ばすために必要なこと

国民生活基礎調査(平成28年)によると、65歳以上で介護が必要となった原因は、男性は脳血管疾患(脳卒中)、女性は認知症が最も多くなっています。脳血管疾患の原因は高血圧症や糖尿病などの生活習慣病が関係し、認知症についても生活習慣病を予防することが大切であるといわれています。つまり、食事や運動、休養、禁

煙などを心掛け、適切な生活習慣を送ることが健康寿命を延ばすために重要です。今回はその中でも食事のポイントをお伝えします。

食事のポイント

- ① 主食・主菜・副菜を揃える**
主食・主菜・副菜を揃える。と自然と栄養バランスがよい食事になります。外食でも麺類や丼物など単品よりも定食を選ぶと良いでしょう。
- ② 塩分を控える**
料理の時、だしなどのうま味や辛味、酸味などの薬味を使うと塩分控えめでも満足できる味になります。また麺類の汁は残す、味をみて調味料を足すなどの工夫で塩分摂取を減らせます。最近では調味料や加工食品も減塩商品があるので取り入れてみるのもお勧めです。
- ③ 野菜を積極的に食べる**
野菜摂取は1日に350gが目標です。1食で野菜料理が2品あれば1日に十分な量を摂取できます。野菜は加熱するとかさが減るので摂取しやすくなります。またトマトを切っただけ、ブロッコリーをゆでただけでも立派な一品。より簡単な方法を見つけて野菜摂取を増やしましょう。
- ④ ゆっくりよく噛む**
ゆっくりよく噛むことは満腹中枢を刺激して食べ過ぎを防ぎます。目標は一口30回。きのこや海藻、根菜など噛み応えのあるものを取り入れたり、材料を大きめに切ったりすると噛む回数が増え、自然と減ります。健康寿命を延ばし、笑顔で過ごせる時間を長く続けるためにも、家族みんなで生活習慣を見直しましょう。



▲手鏡を見ながら、磨き残しを落とそうと丁寧にブラッシングする児童

正しい歯みがき教室 正しい歯みがき学び、ピッカピカの歯に

住吉小学校で10月31日、歯みがき教室が開かれ、3年生90人が歯垢チェックなどを通して正しい歯みがきの仕方を学びました。学校歯科医師の平井寿博さんが講師を務め、スライドを使って何のために歯があるのか、虫歯がどうやってできるのかなどについて説明。「食べた後3分以内に歯みがきを頑張ると」と呼び掛けました。児童たちは歯みがきをした後、赤い染め出し液を使って磨き残しを確認。「歯ブラシは鉛筆持ちだよ」「歯と歯茎の間をよく磨いて」と指導を受け、手鏡を見ながら赤く染まった部分がなくなるまで丁寧な歯みがきに挑戦しました。

初めて全国への切符「優勝狙う」

県中学駅伝が11月10日、袋井市のエコパスタジアムで開かれ、アンカー勝負を制した吉田中駅伝部が初めて全国への切符を手に入れました。18日、大会に出場したメンバー9人が役場を訪れ、田村町長に笑顔で喜びを報告。田村町長が「大会まであと1カ月、体調を万全にして臨んで。チャンスを逃さず、出るからには優勝を目指してほしい」とエールを送ると、水野健太郎部長は「このままいっても全国では勝てない。全員が同じ目標に向かってそれぞれの力を伸ばし、これからさらに練習を積んで結果を残したい」と意気込みを語りました。



▲田村町長に県優勝の報告と全国への意気込みを語る駅伝部メンバー



▲グランドチャンピオンのパネルを手に表敬訪問した山田さん

通算8度目のグランドチャンピオンを報告

全国で開かれた2019シーズンのプロツアー(日本プロボディーボード連盟主催)に参戦し、年間グランドチャンピオンに輝いた山田幸久さん(住吉)が11月18日、田村町長を表敬訪問しました。ボディーボードの片膝をついて乗り技を競うドロップニークラスで、8度目のツアー総合優勝。ツアーは5~10月に計5戦あり、初戦と最終戦で優勝。その他も上位入賞を飾って4年ぶりの総合優勝を決めました。山田さんは「元号が令和に変わった新しい時代のスタートに優勝を狙っていた。来年も再来年も1位をキープし続けられるよう頑張りたい」と意気込みを語っています。

手話通し聴覚障害への理解深める

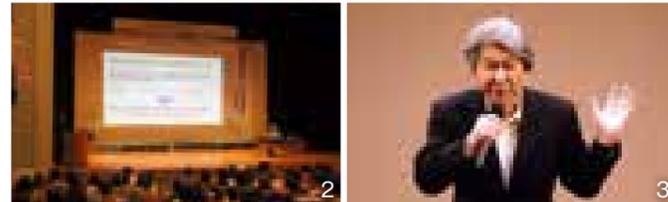
自彊小で11月14日、手話教室が開かれ、4年生77人が聴覚障害について理解を深めました。生まれつき耳が聞こえない牧野清美さん(藤枝市)と手話通訳者の2人が講師を務め、普段の生活や手話の基本的な日常会話、コミュニケーション方法などについて説明。災害時の緊急放送に気付きにくいなど不便に感じることも話しました。児童はこの手話教室を前に、音を消してテレビを見ることを体験。渡辺幸さんは「音がないテレビは何を言ってるか分からなくて面白くなかった。もし地震などが起こって困っている人がいたら助けたいと思う」と話していました。



▲休み時間には、指文字で名前をどう表現するか教えてもらいながら牧野さんと交流

笑っしょいよしだフェスティバル の合ったダンス笑顔で披露

町オリジナルダンスを普及し町民の健康増進を図ろうと、町ダンス健康づくり推進会はダンスパフォーマンス発表会「笑っしょいよしだフェスティバル」を11月17日、総合体育館で開きました。町内外のダンスグループなど幅広い年代の15チーム約300人が、色鮮やかなそろいの衣装で登場し息の合ったダンスを披露。発表会は「吉田祭り~ソイヤの風~」や「ヤーレコのSAY!」「遠州吉田かっぽれ」など課題曲に合わせて踊るコンテスト部門と自由な曲で創作ダンスを披露する発表部門があり、出場者たちはそれぞれ趣向を凝らした自慢の演技を笑顔いっぱい披露しました。そのほか今年、日本代表に選ばれ、7月にアメリカで開かれたワールドオブダンス世界大会に出場したCheese!!を招待。ヒップホップやジャズダンス、世界大会出場作品「クモ」など約15分間の熱いパフォーマンスが会場を盛り上げました。結果は次の通り。最優秀賞▷Jumping Superb/優秀賞▷竹村体育教室A/笑っしょい賞▷民舞華の会



アクティブシニア応援フェアin吉田 ニア世代の社会参加を応援

66~76歳の「壮年熟期」の社会参加を促進しようと「アクティブシニア応援フェア」(町・県長寿政策課主催)が11月15日、学習ホールで開かれました。79歳でジャーナリストの鳥越俊太郎さんが「鳥越流老後を楽しく生きる方法」と題し、楽しく生きるコツについて講演。ジャーナリスト時代に海外で過ごしたときの苦労話やがんの闘病生活、最近ハマっている俳句などを紹介しながら「健康を保つこと、生きがいや仲間を見つけること、お金が大事」と参加者に呼び掛け、「ボーッと生きてちゃもったいないよ」と今後の夢についても語っていました。そのほか、社会参加活動団体の事例発表があり、ロビーには社会福祉協議会や高齢者の居場所など12団体の活動を紹介するブースが設けられ、それらを巡るスタンプラリーで参加者との交流を楽しみました。

1・4ブースでは居場所で作った手芸品や野菜などをプレゼント 2社会参加活動団体が事例発表 3楽しく生きるコツについて語る鳥越俊太郎さん 5介護スタッフで結成する劇団アサヒが認知症への関わり方を寸劇で実演

案内 子どもを育てたいと願うあなたに『里親相談会』

「里親制度について詳しく知りたい」「自分にもできるかな」など、制度の説明だけでなく、子どもを育てたいという願いや里親への不安についても気軽に相談してください。電話でも受け付けています。

日時 12月24日(火)13:30~15:30
場所 役場5階会議室1
問合先 児童家庭支援センターはるかぜ
 ☎054-656-3456
 こども未来課児童福祉部門
 ☎33-2153

案内 町オリジナルダンスで健康づくりしませんか？

▷笑っしょい倶楽部
日時 1月11日(土)10:00~11:30
場所 住吉会館婦人教室
 ▷オリジナルダンス
日時 1月15日(水)19:30~21:00
場所 自強館
持ち物 室内シューズなど
問合先 町ダンス健康づくり推進会(健康づくり課内)
 ☎32-7000

案内 ソフトランニング教室 楽しく走って健康づくり

日時 毎月2回 18:30~20:00
場所 総合体育館(12~3月)
対象 町内在住・在勤・在学者(子どもは小学生以上)
受講料 教室1回あたり100円
申込先 中央公民館
問合先 生涯学習課
 スポーツ振興部門
 ☎33-2152

案内 農業者の老後を充実 公的年金農業者年金

農業者年金で支払った保険料は全額社会保険料控除、要件を満たす人には国からの保険料補助などメリットがたくさんあります。
対象 60歳未満の国民年金の第1号被保険者で、年間60日以上農業に従事している人
保険料 月額20,000円~67,000円(1,000円単位で自由に選択できます)
問合先 町農業委員会事務局(産業課農政部門内)
 ☎33-2121

案内 ほうかつの~んびり 交流会を開催します

認知症の当事者や家族同士一緒に活動しましょう。
開催日 12月26日(木)・1月23日(木)(毎月第4木曜日)
時間 10:00~11:30
場所 健康福祉センターはあとふる1階ミーティングルーム
問合先 地域包括支援センター
 ☎33-2323

案内 認知症カフェ「喫茶杉のこ」に来ませんか？

認知症の人やその家族、地域住民など誰でも利用できる交流の場です。おいしいコーヒー(1杯100円)を飲みながらのんびりした時間を過ごしませんか？
日時 12月18日(水)・25日(水) 10:00~16:00
 ※18日14:00~15:00は栄養講座「冬の隠れ脱水にご注意！脱水予防にやるべきこと！」を開催
場所 住吉杉の子園1階喫茶コーナー
問合先 住吉杉の子園
 ☎34-5088

募集 湯日川をきれいにしませんか？参加者を募集

日時 12月22日(日)8:00~10:00
 雨天:12月29日(日)
集合場所 J Aハイナン神戸支店南側駐車場
活動内容 湯日川周辺のごみ拾い
持ち物 軍手
問合先 湯日川をきれいにする会
 ☎32-7970(三倉)

案内 家族介護交流会に参加しませんか？

日時 1月20日(月)13:30~15:00
場所 健康福祉センターはあとふる2階研修室
対象 町内在住で在宅介護者
問合先 地域包括支援センター
 ☎33-2323

案内 介護予防体操で介護予防に取り組みませんか？

日時 月~金曜日(祝日除く) 14:00~(15分程度)
場所 健康福祉センターはあとふる1階
 ▷半田運動指導士による指導日 12月27日(金)
 ▷大石ダンベル健康体操指導士 12月17日(火)
 ※指導日は30分程度延長します。
 ※参加費無料、予約は不要です。
問合先 福祉課高齢者福祉部門
 ☎33-2105

募集 シルバー人材センター 会員を募集しています

健康で働く意欲のある60歳以上の皆さん。シルバー人材センターでは知識や経験、技能を生かせる草刈り、剪定、家事援助、町施設や企業で清掃などの仕事を紹介しています。あなたの豊かな知識と経験で地域に貢献しませんか。詳細はホームページにも掲載しています。
問合先 町シルバー人材センター
 ☎33-0596

案内 「おいしい集い」に参加しませんか？

調理ボランティアによる栄養たっぷりの食事が用意され、管理栄養士の栄養講座や介護予防体操を交えた会食を行います。
日時 2月13日(木)・27日(木) 11:30~14:00
場所 健康福祉センターはあとふる 生きがい工房
参加費 250円(希望者は送迎あり)
対象 町内在住で要介護・要支援・事業対象者の認定を受けていない65歳以上の人
定員 各日16人程度(新規申込者優先)
申込締切 1月23日(木)
申込・問合先 社会福祉協議会
 ☎34-1800

案内 2020年農林業センサスに協力をお願いします

農林業の生産構造や就業構造の実態を明らかにし、農林行政の推進に活用するため、2月1日を基準日に「2020年農林業センサス」を実施します。1月中旬から2月中旬にかけて「調査員証」を携帯した調査員が伺いますので協力をお願いします。調査票の内容は統計作成以外に使用することはありません。
対象 農林業を営む世帯や会社等の組織
問合先 企画課企画調整部門
 ☎33-2136

案内 知っていますか？ 検察審査会のこと

「交通事故、詐欺、脅しなどの被害に遭って警察や検察庁に訴えたが、検察官がその事件を起訴してくれない」このような不満を持っている人は検察審査会に相談してください。相談費用は無料で秘密は固く守られます。
問合先 静岡検察審査会事務局
 ☎054-252-6112

募集 「ちいさな理科館講座」の受講者を募集します

1月の講座	
開催日	講座名
5日(日)	身の回りの物を使ってスピーカーを作ろう(4~6年生対象)
11日(土)12日(日)	エジソンの電球とLED電球をくらべてみよう
18日(土)19日(日)	日時計を作ろう
25日(土)26日(日)	電気を流すものをさがそう

時間 13:30~15:00
対象 小学生以上
参加費 100円
申込方法 ①希望講座②学校名③氏名④住所・電話番号⑤保護者氏名を電話または同館窓口で直接申し込んでください。
申込時間 10:00~17:00(木・金・第3火曜日除く)
問合先 ちいさな理科館
 ☎34-5533

案内 糖尿病予防をテーマに講話や調理実習を開催

「食」は心も体も元気に過ごすために大切なもの。そんな「食」について改めて学んでみませんか？「血糖値が気になる」「糖尿病予防の食事について学びたい」という人のために、糖尿病予防の食事について講話と調理実習を行います。終了後には管理栄養士の個別相談も実施しますので、気軽に相談してください。
日時 1月28日(火)10:00~12:00
場所 住吉会館婦人教室 調理室
参加費 300円(食材料費)
定員 24人※応募者多数の場合は先着順
対象 町内在住者
申込方法 1月22日(木)までに電話で申し込んでください。
問合先 健康づくり課健康増進部門
 ☎32-7000

子どもの相談室 毎週 火・金曜日 8:30~12:00、13:00~16:30 水・木曜日 8:30~12:00 場所 役場5階教育相談室 ※相談のある人は予約してください。 問合先 学校教育課 ☎33-2151	知的障害者相談 1月14日(火) 13:30~15:30 場所 健康福祉センターはあとふる1階相談室 ※相談のある人は予約してください。 問合先 相談員 芝 ☎32-3065	精神障害者家族相談 1月15日(水) 13:30~15:30 場所 障害者自立支援施設(あつまりーナ) ※相談のある人は予約してください。 問合先 相談員 桑高 ☎32-1793	子育て相談 子育てに関する相談を随時受け付けています。 毎週 月~日曜日(祝日除く) 9:00~16:00 場所 子育て支援センター 問合先 子育て支援センター ☎28-7034
心配ごと相談 1月8日(水)・22日(水) 時間 13:30~16:00(受付は15:30まで) 場所 健康福祉センターはあとふる1階相談室 問合先 社会福祉協議会 ☎34-1800	司法書士権利擁護相談 成年後見制度や相続など 1月15日(水) 13:30~16:30 場所 健康福祉センターはあとふる1階相談室 ※1週間前までに予約してください。 問合先 社会福祉協議会 ☎34-1800	無料法律相談 1月15日(水)・29日(水) 時間 13:30~16:30 場所 役場2階会議室 相談時間 1人30分間 ※相談のある人は予約してください。 問合先 総務課 ☎33-2131	日曜開庁実施日 1月5日(日)・12日(日)19日(日)・26日(日) 時間 8:15~12:00 13:00~17:00 問合先 総務課 ☎33-2132
建物の無料相談 1月5日(日)・12日(日)・26日(日) 時間 10:00~12:00 場所 中央公民館2階IT講習室 ※相談のある人は予約してください。 問合先 都市環境課 ☎33-2161	消費生活相談 消費生活相談員による相談は毎週火・金曜日(祝日除く) 時間 9:00~16:00 上記以外でも随時受け付けています。事前に連絡してください。 問合先 産業課 ☎33-2122	一般廃棄物最終処分場(エポ池)休日搬入日 1月12日(日)・19日(日)26日(日) 時間 13:00~15:30 ※搬入する場合は予約してください。 問合先 都市環境課 ☎33-2102	清掃センター・リサイクルセンター休日搬入日 1月4日(土)・12日(日)18日(土)・26日(日) 土曜日 8:30~12:00 日曜日 8:30~12:00 13:00~15:00 問合先 清掃センター ☎24-0530

健診相談のご案内

内容	対象	期日	受付時間
赤ちゃん健康相談	乳幼児希望者	1月17日(金)	9:30~11:00
7カ月児健康相談	令和元年6月生	1月16日(木)	9:00~10:00
1歳児健康相談	平成31年1月生	1月14日(火)	9:00~10:00
1歳6カ月児健診	平成30年6月生	1月14日(火)	13:00~14:00
3歳児健診	平成28年12月生	1月8日(水)	13:00~14:00
2歳児健康相談	平成30年1月生	1月10日(金)	9:00~10:00
2歳6カ月児歯科相談	平成29年7月生	1月10日(金)	13:00~14:00
3歳6カ月児歯科相談	平成28年7月生	1月10日(金)	14:30~15:30
子育て世代包括支援センター よしここ	母子健康手帳交付	肝炎ウイルス相談・検査、 エイズ検査、骨髄ドナー登録受付	
妊娠期から子育て期のさまざまな相談に応じます。 気軽に相談してください。	毎週月曜日 8:15~16:45	問合先 中部保健所 (予約制) ☎054-644-9273	
BCG 予防接種		町民健康相談	
1月15日(水)13:00~13:30 対象 生後5カ月~1歳未満 ※個別通知はありません。 年間の日程は「健康カレンダー」 で確認してください。		1月6日(月)9:30~11:00 よりよい健康づくりのため、保健師 や栄養士が個別相談に応じます。 血圧測定・尿検査・体組成測定(体重・ 体脂肪率・筋肉量・基礎代謝量など)	

1月の休診日当番医

- 5日(日) 千内科クリニック
☎34-1001
 - 12日(日) 田崎クリニック
☎32-8585
 - 13日(月) かわしりこどもクリニック
☎33-0555
 - 19日(日) 三輪クリニック
☎32-7300
 - 26日(日) 玉井整形外科医院
☎28-6667
- 診療時間 9:00~17:00
問合先 健康づくり課
(保健センター)
☎32-7000

※変更になる場合がありますので、
榛原医師会のホームページで確
認してください。

榛原医師会 検索

年末年始当番医

日	当番医 (9:00~17:00)	歯科当番医 (9:00~12:00)
12月29日(日)	かわしりこどもクリニック ☎33-0555	—
12月30日(月)	岡野内科医院 ☎33-1266	—
12月31日(火)	いしだ眼科 ☎34-1400	又平歯科医院 ☎0547-53-4055 奥山歯科医院 ☎52-0502
1月1日(水)	三輪クリニック ☎32-7300	良知歯科医院 ☎32-7683
1月2日(木)	はいばら泌尿器科クリニック ☎28-0887	辻歯科医院 ☎22-0223
1月3日(金)	玉井整形外科医院 ☎28-6667	つるなが歯科 ☎0547-45-4600

【総合体育館】1月の主な利用予定

日	行事名	はじめ~おわり	問合先
11(土)	クラブ対抗バドミントン団体戦	8:00~17:00	体協バドミントン ☎080-1096-1230(鈴木)
12(日)	榛南卓球ランキング大会	8:15~17:00	☎090-3612-9791(長野)
13(月)	チャレンジカップ4年生以下大会	8:00~17:00	吉田バドミントンスポーツ少年団 ☎090-5611-8744(菊地)
18(土)	小学生チャレンジシングルス バドミントン大会	8:00~17:00	吉田バドミントンスポーツ少年団 ☎090-5611-8744(菊地)
26(日)	静岡県高校女子2・3部 バドミントン選手権大会	8:00~17:00	焼津中央高校 ☎054-628-6000(大澤)

【学習ホール】1月の主な利用予定

日	行事名	はじめ~おわり	問合先
12(日)	吉田町成人式	10:00~11:45	生涯学習課☎33-2152
18(土)	地域医療講演会	14:00~15:30	健康づくり課☎32-7000
26(日)	清美会 舞踊発表会(チャリティー)	10:30~15:30	☎090-4791-8504 (清華美香)

次回の楽市
1月5日
9:00~
能満寺山公園駐車場
新鮮な野菜や地場産品の販売、
フリーマーケットもあります。

県営吉田公園情報

申し込み・問い合わせはNPO法人
しずかちゃん事務局まで☎33-1420

年末年始休業のお知らせ

吉田公園 NPO 法人しずか
ちゃん事務局は12月29日(日)~
1月3日(金)まで休業しますが、
園内は通常通り開放しています
ので自由に利用してください。

今年も10万球のチューリップ
の植付けが終わりました。2
月28日(金)~3月1日(日)は「緑
花大学作品展」、3月20日(祝)~
29日(日)までチューリップまつり
を予定しています。どうぞ
お楽しみに!

案内 急な病気で心配なときは 静岡こども救急電話

☎局番なしの#8000
つながらないときは☎054-247-9910
時間 18:00~翌8:00
※①は13:00~翌8:00
休日は8:00~翌8:00
問合先 県地域医療課
☎054-221-2406

11月生まれの米寿者

- 望月 せつ (住吉)
- 三輪 サエ (住吉)
- 相澤 ひろし (神戸)
- 保坂みち子 (住吉)
- 中村 とし (住吉)
- 大石 節子 (神戸)
- 藤田みち江 (川尻)
- 高橋 千代 (片岡)
- 植田 えき (片岡)
- 野中 慎司 (住吉)
- 石間 福次 (神戸)
- 杉本 節子 (川尻)
- 田中 律子 (住吉)

※生年月日順(敬称略)

入札結果

入札結果を公表します

予定価格・落札価格は消費税込み

令和元年10月2日執行 制限付き一般競争入札

◆企業活動維持支援事業区
域内舗装工事(高島4号線)

入札参加 4社
落札業者 曾根工業(株)
予定価格 9,317,000円
落札価格 7,370,000円
落札率 79.10%
◆東名片岡線舗装修繕工事
入札参加 3社
落札業者 曾根工業(株)
予定価格 16,709,000円
落札価格 15,620,000円
落札率 93.48%

令和元年10月18日執行 制限付き一般競争入札

◆吉田町総合体育館空調設
備設置工事実施設計業務
委託

入札参加 6社
落札業者 (株)ビー・コンセプト
静岡支店
予定価格 9,251,000円
落札価格 5,500,000円
落札率 59.45%
◆吉田漁港4号岸壁防食工事
入札参加 2社
落札業者 (株)古川組
静岡支店
予定価格 8,767,000円
落札価格 8,470,000円
落札率 96.61%

令和元年11月6日執行 指名競争入札

◆都市環境課公用車賃貸借
指名 5社

落札業者 マツダオート
リース(株)
静岡支店
予定価格 66,000円
落札価格 50,380円
落札率 76.33%

令和元年11月27日執行 指名競争入札

◆高齢者の生活と意識に関
する調査業務委託
指名 6社
落札業者 (株)名豊

予定価格 1,848,000円
落札価格 1,298,000円
落札率 70.24%
◆公共下水道施設実施設計
業務委託
指名 9社
落札業者 (株)中部総合コン
サルタント
予定価格 18,656,000円
落札価格 16,335,000円
落札率 87.56%
◆下水道工事に伴う配水管
布設替工事設計業務委託
指名 6社
落札業者 (株)蓮池設計
予定価格 4,532,000円
落札価格 4,400,000円
落札率 97.09%

※入札結果は町のホームページ(<http://www.town.yoshida.shizuoka.jp>)に掲載しています。

問合先 総務課 契約管理部門 ☎33-2133

12月の水道料金・下水道使用料

水道料金と下水道使用料を一括して請求しています。
期限内に支払いをお願いします。

使用年月 令和元年10月~11月 水道料金・下水道使用料の納付には、
納期限 12月30日(月) 便利な口座振替を利用してください。

☎上下水道課 水道業務部門 ☎33-2127/ 下水道業務部門 ☎33-1100

10月1日からの消費税および地方消費税の税率改定に伴い、水道料金、下水道
使用料も同様に改定されました。税額以外は変更ありません。ただし、9月30
日以前から継続して使用している場合は、経過措置として11月検針分(12月
請求分)まで8%、10月1日以降に使用を開始した場合は、11月検針分から10%
の税率が適用されます。

タスキつなぎ、吉田路駆ける 吉田町駅伝大会

1月19日(日)開会式8:10
▷ショートコーススタート 9:10
▷ロングコーススタート 10:10
場所 吉田中学校グラウンド
☎生涯学習課スポーツ振興部門
☎33-2152

晴れの門出を祝う 成人式

1月12日(日)10:00~
(受付は9:30~)
場所 学習ホール
☎生涯学習課社会教育部門
☎33-2152



Tosyokan dayori

としょかんだより

Vol.265

年末年始に向けて

今年も残すところあとわずか、1カ月を切りました。12月13日は「正月事始め」と呼ばれることから、年神様をお迎えする準備にふさわしい日とされています。落ち着いて新たな1年をスタートできるよう、少しずつ準備を始めましょう。

◎関連図書

『和モダン手づくり年賀状』

ちぎり絵、消しゴムはんこ、紙版画……。6人の人気作家が誰でも手軽に出来るハンドメイドの年賀状を紹介。かわいらしいものから小粋なものまで、多様な作品例を掲載しています。



『お雑煮マニアックス』

粕谷浩子著／プレジデント社
47都道府県別に全国のお雑煮を紹介。味付けや具材の違いを歴史的背景とともに解説しています。実際に地域のお雑煮が再現できるレシピ付きです。



『ナチュラル洗剤そうじ術』
本橋ひろえ著／デイスカ
ヴァー・トウエンティワン
合成洗剤を一切使わない安全で環境に優しいナチュラルクリーニングを伝授。汚れのタイプに合った落とし方のコツなど、知っておくと便利な情報が満載です。



◎映画会のお知らせ

日時 1月12日(日) 14:30
場所 図書館1階
視聴覚ホール
作品 『毛糸の指輪』
(上映時間58分)

子どものいない宇治原夫妻は、親のいない娘・清子と出会う。恋人のことで悩む清子を慰め、励ますうちに実の娘のように感じていく2人……。清子も本当の親のように慕い、少しずつ自分を偽らない素直な人間に成長していく。向田邦子原作の名作ドラマです。

12月							1月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7			1	2	3	4	
8	9	10	11	12	13	14	5	6	7	8	9	10	11
15	16	17	18	19	20	21	12	13	14	15	16	17	18
22	23	24	25	26	27	28	19	20	21	22	23	24	25
29	30	31					26	27	28	29	30	31	

●は休館日 開館時間 月～木曜日10:00～18:30 土・日・祝日9:30～17:30

催し物のご案内

◎交流ストリート

(1・2階交流ストリート、親と子の展示コーナー)
▷税を考える週間に伴う作品の展示
12月12日(木)～12月23日(月)

◎2階おはなし室

おはなし会 (0～2歳向け)
1月15日(水) 10:30～
※1月第1週目はお休み
(3歳～小学生向け)
1月5日(日) 11:00～
1月19日(日) 11:00～

◎リサイクル雑誌の配布

日時 1月26日(日)
10:00～14:00
場所 1階階段下スペース
対象 町内在住者
配布冊数 1人10冊まで

問い合わせ 図書館 ☎33-3434 URL <http://www.lib.yoshida.shizuoka.jp/>
☎33-2300 携帯電話からは<http://www.lib.yoshida.shizuoka.jp/mobile/>

C O O K I N G

学校給食メニュー

MENU 165



カラフルあんかけ大根

今回は旬の大根を使った料理を紹介します。このレシピは、静岡県教育委員会主催の「親子でつくる学校給食メニューコンクール」で、平成28年に牧之原市の児童が教育長賞を受賞したものです。旬の大根をより食べやすく料理できるレシピなので、今ではすっかり給食の定番メニューとなっています。ぜひ家庭でも作ってみてください。

●材料 (4人分)

- 鶏ももひき肉……50g
- ダイコン……120g
- ニンジン……30g
- むぎ枝豆……15g
- ホールコーン缶詰……15g
- 水……100cc
- 片栗粉……小さじ1
- キャノーラ油……小さじ2
- ☆砂糖……大さじ1/2
- ☆しょうゆ……大さじ2/3
- ☆みりん……大さじ2/3
- ☆酒……大さじ1/2
- ☆和風だしの素……小さじ1/3
- ☆食塩……少々

●作り方

- ①ニンジンとダイコンは厚めのいちよう切りにしてから下ゆでしておく。
- ②鍋を火にかけて油をひき、鶏肉を炒める。
- ③鶏肉の色が変わったらニンジンを入れて炒め、水を入れて煮る。ダイコンを入れてひと煮立ちしたら、☆の調味料を加え味がしみるまで煮る。
- ④コーン、枝豆を加えて煮たら、最後に水溶き片栗粉を加えてとろみをつけたらできあがり。

店報 たんか

もぎたての葡萄片手に皮を剥くこの瑞々しさは究極の美味
この窓に入りくるものをみな愛づるひかり、波奇、色のない風
銀行の閑居を待つ老い仲間杖つき集う年金支給日
秋暑し「チチロチチロ」とこおろぎの季の足音奏でる夕べ
わが耳に息の伝わる三歳のみんなに聞こえる肉緒のはなし
大声で我の名呼びつつかけてきてハグする友の髪の白さよ
いづくより舞ひ来し種か芋環の葉陰に名知らぬ白き花咲く
朝まだき田まわりする吾に付き添へる自転車をごくベトナムの少女
葉の蔭にひかえめに咲く侘侘助の五弁の朱が胸に沁み入る
ゆりかごを揺らして育てた母言いし、夢物語りの言葉はぐくむ

高橋 房枝 武田 波津 橋田 弘恵 田村 姓子 大村はな代 富田 洋子 増田 静代 松浦太一朗 福世 美江 永野かつえ

人の動き

令和元年11月30日現在
住民基本台帳人口29,614人 (前月比+19)
男 14,789人 女 14,825人
※内外国人 人口 1,672人
男 728人 女 944人
世帯数11,466戸(前月比+50戸)
組数 549組(前月比 0組)
出生 18人 死亡 30人
転入 122人 転出 91人

ご逝去お悔やみ申し上げます
地区氏名世帯主
北原 啓二
住吉 増田 泰士
北原 猪八郎
住吉 原 啓二
片岡 増田 泰士
片岡 板倉 泰士
久米 美保子
高橋 文江
岸端 みよ
住吉 片山 英雄
住吉 英雄
住吉 本 人
住吉 人 篤

※11月1日～30日までに家族の承諾を得た人のみ掲載しています。

あなたの税金が町をつくります
12月の納税
固定資産税 第3期
都市計画税
国民健康保険税 第6期
1月6日月までに納めてください
納税は口座振替が便利です
問合先 税務課 収納管理部門
☎33-2109



YOSHIDA

12月生まれ

かがやく笑顔



Happy Birthday

ハッピーバースデー



なか むら ろ く
中村 禄 丘 くん

(1歳・神戸)

1歳おめでとう！毎日たくさん
の笑顔と幸せをありがとう。
元気いっぱい大きくなってね☆



や ぎ かなで
八木 奏 くん

(2歳・片岡)

やちゃ！が口ぐせのかなで☆
でもワガママもかわいいんだ
よね～！だいすきっ♡



たか はし こう
高橋 洸 くん

(1歳・川尻)

笑顔がかわいい洸くん、お誕生
日おめでとう。お姉ちゃんと
仲良く過ごそうね。



あお し かな な
青司 菜 愛 ちゃん

(2歳・川尻)

歌ったり踊ったりするのが大
好きなかんちゃん♡元気いっ
ぱい大きくなってね♡



おお いし もも か
大石 百 華 ちゃん

(1歳・住吉)

ねえね大好き、我が家のアイ
ドルももちゃん♡姉妹仲良く
元気いっぱい大きくなあれ☆



いわ もと なお や
岩本 尚 弥 くん

(2歳・川尻)

家族みんなを笑顔にしてくれ
るなおくん♡これからも元気
いっばいに育ててね！

**お子さんの
かがやく笑顔募集！**
1月号の対象者

▶町内在住で1月に1～3歳(平成29・30・31年の各1月生まれ)の誕生日を迎える
お子さんを6人募集します。なお応募者多数の場合は抽選となります。
※抽選の結果は当選した人のみこちらから詳細について書類を郵送します。
応募期限 12月19日(木) 17:00まで
応募・問い合わせ 総務課 秘書広報部門 ☎33-2131(電話で応募受け付け)

Editor's note ●

編集後記

人生100年といわれる時代。100歳になっても元気に働いている人がいることに驚きます。たけうちの2代目菓子職人、竹内芳男さんは本当に元気。とても100歳とは思えません。シワもなく、肌もつるつる。和菓子を作っていると、体が覚えていられるでしょうか、リズムミカルに手が動いていきます。15歳から働いているんだから、まさにプロフェッショナル。すごいとしか言いようがありません。何で働き続けるのかを聞いてみると「生きがいでよ。仕事が面白いもんでね。達者ならいつまでもやりたいね」とにっこり▼取材を通して、今の子どもたちは早いうちから将来のことを考え、学校を選び、働くことを意識していると感じました。伝実行委員のみなさん、中央小の先生たちは地元愛と情熱にあふれ、まさに「ONE TEAM」子どもたちの道しるべになっています。伝を通してこの町の働く人と出会い、地元の魅力に触れながらさまざまなことを経験して自分の道を見つけられたら。多様化する働き方、さまざまな選択肢の中で竹内さんのように100歳になっても面白いと思えるような仕事に出会えたら、きっと人生はキラキラ輝けると思っています。総務課 秘書広報部門 中村伊里